

広陵民報

2017(平成29)年2月-037

発行：日本共産党広陵支部

町会議員：八尾 春雄 0745-60-0972

snkb30217@hera.eonet.ne.jp

町会議員：山田みつよ 0745-55-7003

mv22@kcn.jp

日本共産党広陵町議員団 HP

<http://koryojcp.jp/>

二〇一七年

今年こそ町民にとって

みのり多い年になりま すように！

暮らしのことも医療・福祉のことも教育のことも町政の課題は待ったなしです。住民本位の町づくりのために今年も力いっぱい頑張ります。



(給食センター…スマイル)

中学校給食がスタート。住民運動の大きな成果です。

平成28年9月5日から待望の中学校給食が始まりました。永年の住民運動が実ったもので大きな前進です。しかし、開始から5カ月を経て見えてきた問題点もたくさんあり今後の課題となっています。

①おいしい給食なのかどうか

スタートの日はカレーでした。ところがこのカレーも含め給食がおいしくないとの意見が出ています。町は年度末に生徒や保護者に対してアンケート調査も実施したいと議会で表明しています。

おいしい給食にすることは決定的に重要です。関係者も努力しておられますが、食材は当日納品が原則で、調理員の手間をかけないようにするために液卵(卵を割った状態で凍結)や冷凍した加工食品を多用していることなど大きな関連があります。

②アレルギー要対応者の三割は弁当持参

アレルギー対応では5種類のアレルギー対応(鶏卵・乳・えび・いか・ごま)に限定しています。これでは保護者の願いからかけ離れています。中学校給食運営委員会、個別の学校単位で管理するより高度な管理ができるセンター方式がよい」と結論付けた以上、万全の対策を講ずる責任があります。

③地産地消は進んだか？

一日四千食を、町立図書館前の香芝市との共同給食センターで調理するため、食数に見合った地場産品を確保することが難しく、町はとりあえずスタートして地場の生産品確保ができないか検討していると説明しています。



④栄養教員を各学校に配置して食育の強化・充実を求める。

各学校単位で、担任・栄養教員・生徒指導教員・養護教員が協力して個々の生徒への充実した食育が行えるよう各学校への栄養教員の配置を日本共産党議員団は繰り返し提案してきました。共同給食センター見学だけで食育が済むかのような議論が議会にありましたが、食育とは、各学校で折りに触れて食べるこの意味や栄養バランスを生徒が認識し実践できるようにすることです。そのためには栄養教員を各学校に配置することがどうしても必要です。

⑤調理と配送は民間委託。直接に町が責任を持つ体制ではない。

(株)東洋食品に業務を委託しています。株式会社は利益の追求が第一の目的になるので、肝心の給食の質・安全・安心が犠牲にされないように町の監督責任が問われます。また、町の管理栄養士が善意であっても現場で味の指導をしていることは偽装請負に該当し違法の疑いがあります。教育長は「町が責任を持つ」と言っていますがそのためには直営にすべきです。

⑥法令は守られているのか？

また、給食センターは総員で56名と町内では大型事業所です。就業規則は労働基準監督署に届け出たか、2%と定められている障がい者雇用はできているのか、残業に関する三六協定は従業員と合意しているのか、産業界は選任したか等、法令の遵守は重要です。

⑦土地使用料30年で一億円を放棄することは許されない

共同給食センターの土地は広陵町



非常に高い国保税……

65歳から74歳までの国保加入者には国保税減免の可能性がありますが……国保税通知書・認印・本人確認証明を持って役場窓口！12月議会の町答弁で、65歳から74歳までのみの世帯で国保加入者には減免制度があること、可能性のある対象は千三三三三世帯に及ぶ

の一等地で、町自身が土地使用料を請求しようとしていた時点で地価なども換算して30年で一億円と試算していたものです。山村町長は香芝市との共同で進める意義を踏まえて無償としたもので、包括連携協定とは無関係」と議会答弁しています。大切な町民の財産を放棄するものであり許されません。これを容認した議員の責任も当然問われています。おいしい充実した給食実現のために、日本共産党議員団は引き続き取り組んでいきます。(ご意見をお寄せください)

が、申請は13世帯であることが答弁されました。未申請世帯には役場から減免の可能性がありますがよと個別連絡してはどうか」と提案しましたが、町長は「個別連絡はしません」と冷たい返事です。国保税が高くて困りの方も多し中、役場に問い合わせられてはいかがでしょうか。

医療費負担増 高齢者狙い 撃ち…重症化招くと批判相次ぐ

厚生労働省は11月30日、高齢者に医療費の耐え難い負担増を迫る取りまとめ案を社会保障審議会医療保険部会に示しました。社会保障費の「自然増」の徹底削減方針に基づき高齢者を狙い撃ちするもので、医者にかかれず、重症化を招くだけ」と批判が相次ぎました。

自己負担の上限額を大幅アップ
自己負担の上限額(月額)を定めた高額療養費について、70歳以上(住民税負担者)も69歳以下と同水準に引き上げ。年収370万円未満の場合は、外来のみの上限特例も廃止し、月1万2千円が5万7600円に上がります。

75歳以上の後期高齢者医療保険で、保険料を最大9割軽減している「特例軽減」を廃止し、平成29年度以降に75歳になる人から保険料が2倍から最大10倍もの負担増を強いられます。

療養病床に入院中の65歳以上は、居住費が一日320円から同370円に引き上げられるなど、軒並み負担増を押し付ける内容です。

子育て支援に背を向ける子ども医療費の窓口払い

子どもの医療費では、中学校卒業まで無償になったものの、いったん窓口で3割を負担する必要がある、

この窓口払いをなくすと国は国保の国庫補助を減額する。ペナルティーを課しています。強い批判にさらされ、ペナルティーを緩和しましたが小学生以上は継続し住民や自治体の声に背を向けています。

その他「かかりつけ医」以外を受診した際の追加負担や、市販類似薬の保険外しは、引き続き検討する」としています。

委員からは「医療へのアクセスを阻害してはいけない。慎重に検討を」(連立)、重症化につながれば、医療保険財政にも支障をきたす(全国老人クラブ連合会)との意見が次々と出されました。

医療制度の見直し案の概要

- 70歳以上の自己負担引き上げ
一般所得者1万2000円→**最大5万7600円**(外来)
- 後期高齢医療の保険料特例軽減を廃止
916万人の保険料が**2～10倍化**
- 療養病床の65歳以上の居住費引き上げ
320円→**370円**
- 子どもの医療費助成への懲罰措置
未就学児に限って見直し



山田みつよ 一般質問

就学援助は入学前に支給を！

就学援助の支給時期は6月から7月で、お金が必要な入学準備に間に合いません。王寺町では来年から3月支給が決まり、広陵町でも必要な時期に支給するようにしてほしい。国からの各市町村への通達が来ているはずであり、子育て応援、貧困対策としても必要です。

答弁(教育長) 国からの通達は確認していない。広陵町は世帯の収入状況の把握は、前年度の総所得金額によっており、今年度は平成27年度の総所得金額により判定する。よって7月頃になる。元々王寺町は前々年度の所得で判定していると理解している。

住民の声に込め改善せよ
日本共産党議員団は、必要な時期に就学援助が受けられるようにと要求しています。7月では間に合いません。就学援助がまさに必要な時期に支給するのがこの制度の趣旨ではありませんか。



やつお春雄 一般質問

墓地を持たない(持てない)住民の斎場利用について

墓地を持たない(持てない)住民の斎場利用について
葬儀の在り方が変化しているだけでなく、墓仕舞いも増えていると聞く。墓地を持たない住民やお世話する方がなく不安にかかられる高齢者も少なくない。町内に無宗教の納骨堂設置を提案しているがどうなっているか。周辺大字の了解を得て早急に進めてほしい。

答弁(理事) 町の斎場では町民ならば一体二万円で処理し、すべての骨の引き上げを条例制定している。残骨灰は、専門業者に委託し、石川県輪島市の総持寺に納骨堂を設け、一度無宗教でお参りをしてもらっている。町内での関連施設が持てないかどうか検討してきているので是非結論をまとめた。

農業委員の公選制を廃し任命制に変える条例改定に反対討論
(山田議員)
○平成27年度一般会計決算に反対討論 (やつお議員)
詳細は共産党議員団HPをご覧ください。(アドレスは二面にあります)

| 議案・意見書等の賛否 | 日本共産党 | | 公明党 | | 無所属 | | | | | | | | | | 結果 |
|-----------------------------|-------|-------|-----|----|-----|----|----|-----|----|----|----|---|------------|----|--------------------------|
| | やつお春雄 | 山田みつよ | 吉村眞 | 山村 | 濱野 | 吉田 | 坂野 | 吉村裕 | 坂口 | 堀川 | 奥本 | 谷 | 笹井 | 青木 | |
| 意見書/決議等 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 中学校給食センター土地無償貸付 (28年7月臨時議会) | × | × | ○ | ○ | ○ | 退席 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 加しません | ○ | 賛成10・反対2で可決 (退席は棄権です) |
| 農業委員公選制廃止 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 議長のため採決に参加 | ○ | 賛成11・反対2で可決 |
| 介護従事者の勤務環境改善 | ○ | ○ | × | × | × | ○ | × | ○ | ○ | × | × | × | | × | 賛成5・反対8で否決 |
| 町会議員の期末手当引上 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ | 賛成11・反対2で可決 |

(敬称略) <賛成○・反対×> 日本共産党議員団は12月議会で提案された25議案の内20議案に賛成、5議案に反対しました！